

中国のアフリカ豚コレラ続発！



▼ 中国で8月3日にアフリカ豚コレラの感染が確認されて以降、8月20日まで
でに3例の発生が認められています！ 【裏面の発生状況をご参照ください】

みなさんの農場へ本病を入れないため、
たいせつな家畜の命をまもるため、
改めて次のことをお守りください。



- ★ 自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の洗浄・消毒を徹底してください。
- ★ 外部からの人や車をなるべく農場に入れないでください。やむを得ず農場に入れる際には、出入りの記録を取った上、専用の衣服・靴を使用してもらってください。
- ★ 畜産関係車をはじめ農場に立ち寄る車（タイヤや運転席）や持ち込む物は必ず消毒してください。
- ★ 飼料に肉を含む可能性があるときは、あらかじめ70℃-30分間以上もしくは80℃-3分間以上の過熱処理を行ってください。

★ 発生国に滞在していたため、ウイルスを伝播させる可能性がある人や発生国から輸入された物を農場に近づけないでください。また、従業員の方も含めて、アフリカ豚コレラが発生している国への渡航は、できる限り控えてください。

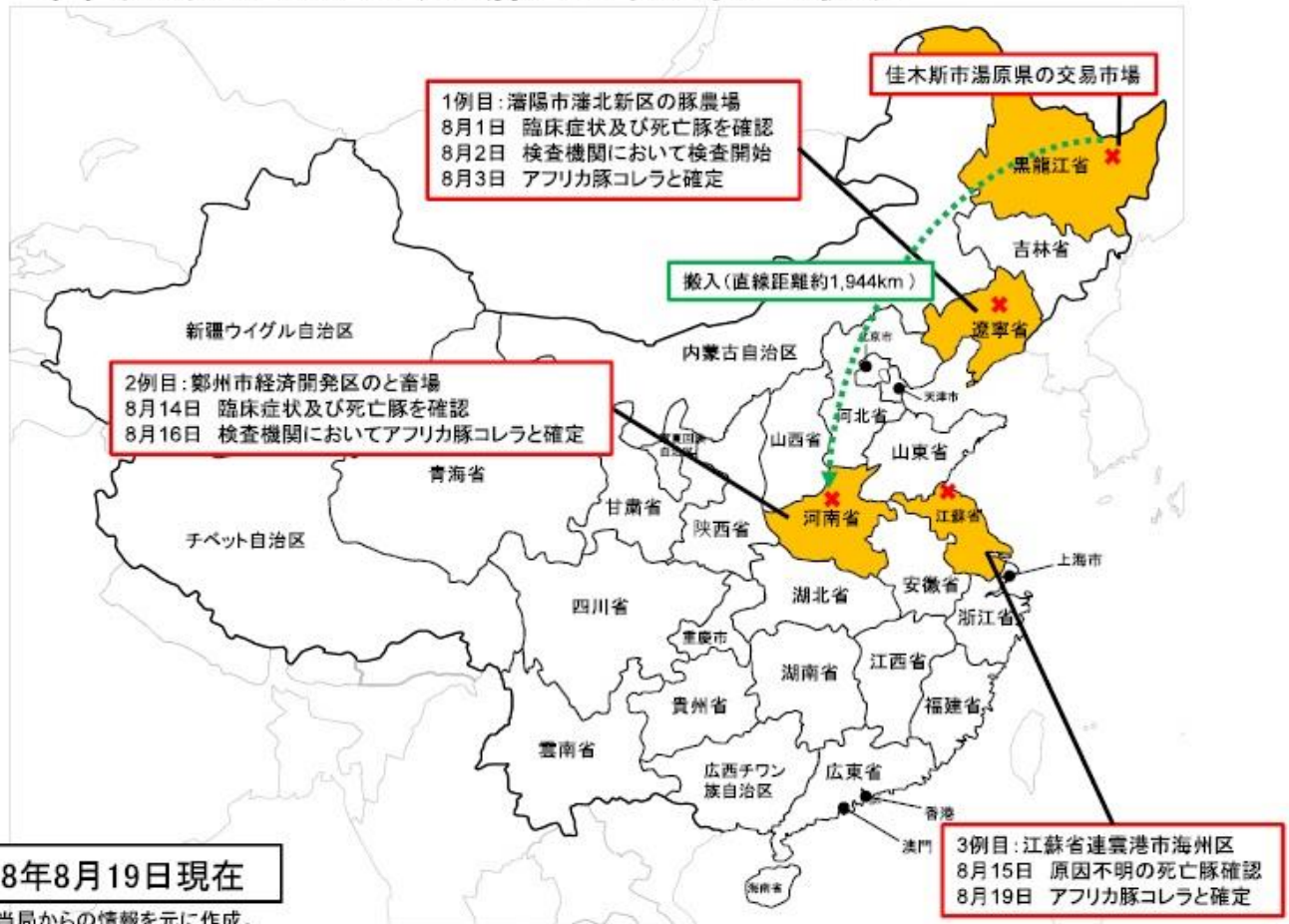
★ 毎日、必ず家畜を観察して、おかしい時には、すぐに獣医師や家畜保健衛生所に連絡してください。

飛騨家畜保健衛生所

TEL(0577)33-1111 FAX32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

中国におけるアフリカ豚コレラの発生状況



予防対策の重要ポイント



①人・物・車両によるウイルスの持込み防止

- 衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒の徹底
- 衛生管理区域専用の衣服、靴の設置と使用の徹底
- 人・物の出入りの記録
- 飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、あらかじめ摂氏70度・30分以上又は摂氏80度・3分間以上の加熱処理を徹底

②野生動物対策

- 飼料保管場所等へのねずみ等の野生動物の排せつ物等の混入防止
- 豚舎周囲の清掃、整理・整頓
- 死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管